



(第77号)
2019年11月25日発行



◆主な記事◆

総会報告	1面
周作忌報告	2, 3面
原点の旅	3面
周作クラブ長崎便り	6, 7面
長崎文学館便り	8面
連載エッセイ	9, 10面

周作クラブ創立20年へ向けて

今後の課題と改革も討議

2019年9月29日(日)午後3時30分から、東京一ツ橋・如水会館で「周作クラブ」第19回定時総会が開かれた。没後23年目となる今年度の総会出席者は25名、委任状210通をふくめて総数は235(会員総数は360名)で過半数となり、会は成立した。予定された議題をすべて審議・承認した後、幹事会から提案の会計改革案を討議して、夕刻5時過ぎに終了、恒例の「周作忌」へと移った。



周作クラブ定時総会

周作クラブ定時総会は29日、如水会館オリオンルームで定刻の午後3時半から行われた。

高橋千劍破幹事の開会宣言に続いて宮辺尚幹事(会員担当)から、現在の会員数についての報告がなされた。この1年間における入会者は16名、退会者は29名で、13名減となった(前年度は21名減)。したがって今年度8月1日現在の会員総数は360名(総会当日までの会員数も2名減・2名増で360名。ただし「周作クラブ長崎」の会員67名は除く)。

この報告のあと、幹事会からの推薦で会員の大原雄さんが議長として選出され、議事にうつった。

●第1号議案——前年度事業報告

(加藤宗哉幹事)

昨年9月29日の「周作クラブ」総会から本年8月までの全事業は、9月29日

(土)の周作忌(如水会館)、1月27日(日)の新年会(日仏会館レスパス)、4月6日(土)の文学セミナー(慶應義塾大学内・会議室)、5月19日(日)「20日(月)にかけての「遠藤文学原点の旅」(『侍』の舞台・仙台と松島再訪)、そして年4回の会報発行であることが報告された。

●第2号議案——前年度会計報告

(一田佳希幹事)

前年度の収入は、前々年度からの繰越をふくめて1,801,292円、支出は1,349,918円。したがって今年度の繰越金は451,374円となること、さらにその内訳が説明されたのち、会計監査の高田幸子さんからの監査結果が報告され、承認された(詳細は会報5ページ参照)。

●付・役員、委員について

(加藤幹事)

本年度は役員・委員の改選年度ではないが、新たに、福田祐泰さん(元・東武トップツアー)が今年度から新委員(旅行担当)として加わることが提案され、拍手で了承された。

●第3号議案——今年度事業計画

(加藤幹事)

会報の発行(4回)と、1月末の新年会、4月の文学セミナー(次号会報に案内を掲載)、5月17日(日)「18日(月)の「遠藤文学原点の旅」(「ユリアとよぶ女」などの網代と熱海・真鶴など。本報3ページに旅行内容と仮申込先などの記載あり)が計画中であることが報告された。

●第4号議案——今年度予算

(一田幹事)

今年度の収入見込は、1,684,416円、支出見込は1,578,880円、予備費が105,536円となり、その内訳が説明されて承認されたが、この見込

みに対する改革案を引き続き討議することが提案された。

●提案事項——費用削減と会費改定について

会計担当の一田幹事より、この10年間の会員数漸減と、来る消費税アップ・郵便料金の値上げによって次年度以降の会計繰越金が保証できなくなるため、年会費の値上げを含む改善策の検討が提案された。これを受けて、多くの改善案(新会員の獲得、発送費用の節減、会報への広告掲載、会費に加えた協力金の依頼等々)についての発言が出席者からあった。討議の結果、原則として会費を現行の3000円から3600円に値上げすることを了承し、ただし、年会費を改定する来年8月末までに経理の改善が見られた場合に限り、会費値上げは取りやめる——旨が付け加えられた。

この後、「周作クラブ長崎」の高尾直子代表世話人と宮崎由美子幹事の挨拶があり、本年度も『女の一生』の朗読劇の稽古などに励んだ長崎の活動が報告されて、第18回定時総会は午後4時20分、閉会した。(記・加藤宗哉/写真・清水優子)

周作クラブ役員・委員一覽2019

敬称略(項目中は五十音順)

- 会長 加賀乙彦
- 顧問 黒井千次
- 幹事 一田佳希(会計・編集担当) / 今井真理(総務担当) / 加藤宗哉(総務担当) / 高橋千劍破(編集担当) / 宮辺尚(会員管理担当)
- 監査 高田幸子 / 光武喜代人
- 総務委員 石井由里亜 / 大澤眞里 / 清水優子 / 田村百合子 / 益田恵 / 福田祐泰(旅行担当)
- 会報 (編集長)高橋千劍破 / (副編集長)亀岡園子 / (顧問)山根道公 / (委員)大原雄 / 近藤恭弘 / 高木香織 / 南紀洋子
- 会計 会員管理委員 伊東智香 / 中村通子 / 樋口(八木)文子